

速報

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

2017年(平成29年)

9月17日(日)

発行所 琉球新報社

郵便番号 〒900-8525

那覇市天久905番地

©琉球新報社2017年

沖縄の舞魅了

全島エイサー 最高潮



締太鼓を手に軽快に舞う沖縄市久保田青年会＝17日、沖縄市コザ運動公園陸上競技場

【沖縄】第62回沖縄全島エイサーまつり(主催・同実行委員会)沖縄市、琉球新報社、沖縄テレビ放送、市観光物産振興協会、市青年団協議会)は17日、最終日の本祭が午後3時から沖縄市コザ運動公園陸上競技場で始まった。

最終日は市内外の14団体が「エイサーのまち」沖縄市に集った。全島エイサーの本祭に出演する誇りを胸に、それぞれの地域で継承されてきた伝統の舞を披露した。会場には家族連れや観光客が詰め掛け、大太鼓や締太鼓の重厚な響き、二線や指笛の音に合わせた勇壮な演舞を堪能した。

中盤は、読谷村楚辺青年会が、ゆっくりとしたテンポが特徴の演舞を披露した。男女の手踊りが多い「モーイエイサー」で観客を楽しませた。

東京中野真南風エイサーは、沖縄市南桃原青年会の演舞を基本にしたオリジナルの形を披露。今回の演舞のテーマを「沖縄への恩返し」とし、躍動感あふれる動きで演じ切った。

琉球國祭り太鼓は、総勢259人の大人数による庄巻の演舞で観客を引き込んだ。ロックの曲で入場する独特の演出で楽しませ、よさこいソーランの曲「どっこいしょ」に合わせて踊りも披露した。

沖縄市久保田青年会は結成30周年の節目の年。前身の比嘉区青年会の伝統を受け継ぐ「比」の文字の入った旗を掲げ、「久保田ニーター」などの曲目で迫力の踊りを見せた。

終盤は読谷村高志保青年会、沖縄市池原青年会、うるま市平敷屋青年会(西)が出演。大トリは来年、創立60周年を迎える沖縄市園田青年会が務める。

総勢250人でアウンテンボな曲にのせて舞う琉球國祭り大鼓



力強く大太鼓をたたく初参加の東京中野真南風エイサー

勇壮演舞 笑顔満開



笑顔で楽しく男踊りを披露する読谷村楚辺青年会



迫力あるエイサーに見入る観客ら

琉球新報 新本社ビル落成記念プレ事業
スーパー ミラクル イリュージョン

115th Anniversary
5年ぶり 沖縄公演

わくわく木下大サーカス

奇跡の猛獣ショーライオン
日本最大上陸!!

親子券1000本抽選で当たる!

応募要項

- 応募資格 本紙を6カ月以上購読いただいている方(2017年10月31日時点)、またはキャンペーン期間中(8月~11月10日)に新規購読契約(6カ月以上)を結んでいただいた方。
- 応募方法 ①琉球新報本社、中・北部支社、各支局または販売店にある所定の応募ハガキに必要事項を記入して、投函する(封書で送付する場合は切手代をご負担ください) ②右のQRコードからアクセスまたは琉球新報ホームページの専用フォームから申し込む
- 応募期間 2017年8月10日(木)~11月10日(金) ※当日消印有効
- 賞品お渡し 11月中旬に抽選。当選者には最寄りの琉球新報販売店を通してお届けします(一部商品はお自宅まで配送いたします)
- ご注意 1 購読世帯で1回の応募とさせていただきます。当選の結果は、第三者に譲渡したり、換金することはできません。

応募期間
2017
8/10(木)
11/10(金)

17 12月15日(金) 18 2月26日(日)
※休演日:毎週木曜日と12月31日(日)、1月10日(水)、2月14日(水)、但し1月4日(木)は開演。

豊見城市 豊崎美らSUNビーチ手前
豊崎タウン 特設会場
無料駐車場あり

お問い合わせ
ご応募先 琉球新報社読者事業局 〒900-8525 那覇市天久905番地 ☎098-865-5013 [平日]午前10:00~午後5:00